

全文テキストデータベースと リバースエンジニアリング

—文字列から意味を再生する技術—

菅原 研次 伊與田 光宏

八重樫 純樹

-
- | | |
|----------------------------------|--------------------------------------|
| 1. はじめに | 5. テキストからの情報抽出 |
| 2. 全文テキストデータベースの技術的課題 | 6. 全文テキストデータの検索・利用情報の
分析支援の実験システム |
| 3. 歴史資料データベース構築とリバース
エンジニアリング | 7. おわりに |
| 4. ソフトウェア開発におけるリバース
エンジニアリング | |
-

論文要旨

本論文では歴史系研究に使用する全文テキストデータベースに格納されている全文テキストから検索情報や利用時に有効なハイパーテキストの関係情報を抽出するための方法論について考察を行っている。この方法論はソフトウェア工学において最近注目を浴びつつあるリバースエンジニアリングにおいて開発された技法を利用している。本論文では本方式のベースとなっているソフトウェア工学の分野で導入され研究されてきたリバースエンジニアリングの原理の簡単な紹介と、全文テキストの意味情報抽出を指向した分析支援システムへの応用について述べる。本技法に基づく文献テキストの分析支援のための試作システムはワークステーションで稼働する Objectworks/Smalltalk を用いて開発された。